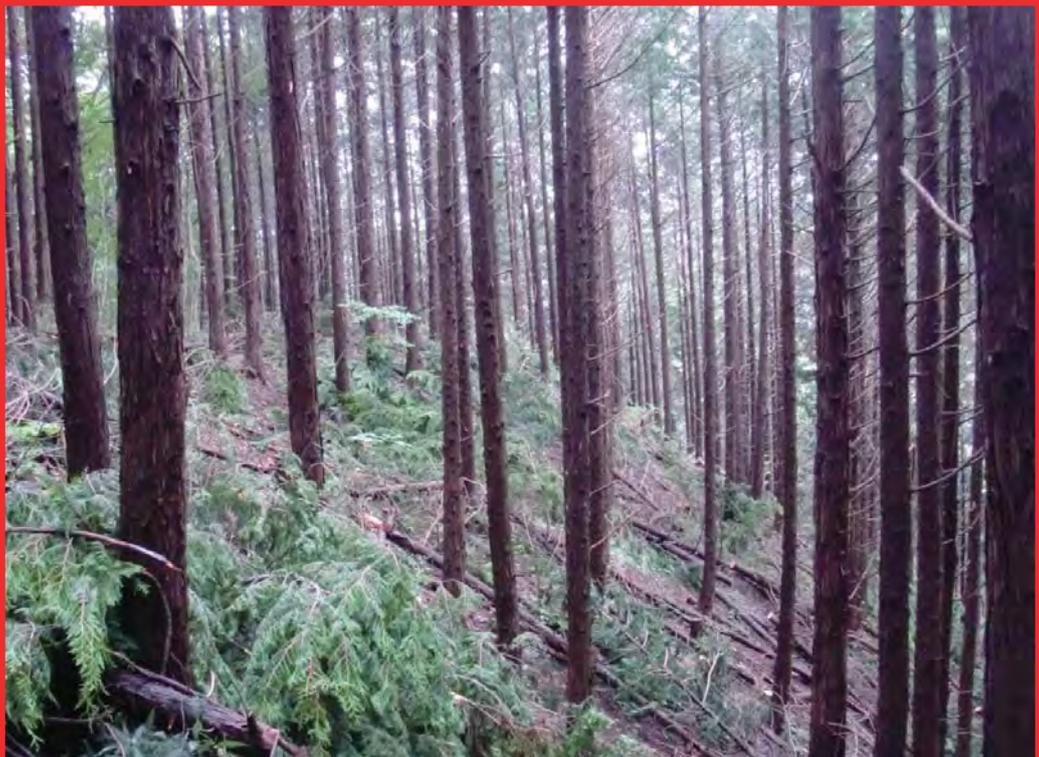


「とちぎの元気な森」を次の世代に引き継ぐために

とちぎの元気な森づくり

NEWS vol.42



写真：間伐により光が入り林内が明るくなった奥山林（茂木町林地区）
—とちぎの元気な森づくり奥山林整備事業—

▼特集

- ①「とちぎの元気な森づくり県民税事業あり方検討会」から県民税は平成30年度以降も継続が必要との意見書が提出されました！
- ②体験してみませんか？「森の楽校」講座
- ③とちぎの元気な森づくり基金に寄附をいただきました
- ④企業等との協働による森づくりを推進しています

▼元気な森づくり県民会議だより

木づかい推進部会、森づくり推進部会、普及・啓発部会の活動

▼伝言板

発行元：とちぎの元気な森づくり県民会議
事務局：宇都宮市塙田1-1-20 栃木県環境森林政策課内
連絡先：(028)623-3294



「とちぎの森づくりNEWS」は、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています



「とちぎの元気な森づくり県民税事業あり方検討会」から県民税は平成30年度以降も継続が必要との意見書が提出されました!



平成28年12月6日(火)に栃木県庁知事応接室において、「とちぎの元気な森づくり県民税事業あり方検討会」から「とちぎの元気な森づくり県民税の今後のあり方に関する意見書」の提出がありました。



あり方検討会の須賀座長から、「本意見書を踏まえ、今後の県民税及び県民税事業について、必要な措置を講じるようお願いする」との御意見がありました。



須賀座長から、「平成30年度以降も県民税を継続する必要がある」、「施策の方向性として、緊急を要する対策や将来の本県の森林の姿を見通した効率的な事業に充てる必要がある」との御意見をいただきました。

福田知事は、「提出していただいた意見書を十分に踏まえ、年度内を目途に県としての方針を決定して参りたい」と発言いたしました。

—あり方検討会意見書について詳しくは県ホームページを御覧ください—

(栃木県HP) ホーム > くらし・環境 > 自然・動植物 > 森づくり
> とちぎの元気な森づくり県民税の今後のあり方に関する意見書について

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d01/281206ariktaikennsyo.html>



体験してみませんか？



がっこう 「森の楽校」講座

「森の楽校」では、下刈り作業、間伐作業などの体験講座を通して、森林に親しんでもらう機会を提供しています。森づくり活動の未経験者の方から上級者の方まで、楽しみながら参加できるプログラムを年間通じて開催しています。



森づくり体験講座

森づくり活動に初めて参加する方からチェーンソーを使う上級者の方までレベルに合った体験講座を実施します。



下草刈り体験 (H28.6.5実施)



間伐作業体験 (H28.11.5実施)



グリーンスタッフ養成講座

テーマ別に専門知識を学び、地域における緑づくりや森づくり活動における指導者として活動するグリーンスタッフを養成します。



緑づくり (H28.10.23実施)



森林と生物多様性 (H28.12.11実施)

★参加者の声（アンケート結果より）★

- 今までにない経験ができて楽しかった。森林は手入れが大切であると理解できた。
- 初めて参加しましたが、森の中でいい汗かけてよかった。
- 身近な植物について非常に勉強になりました。樹木医の先生のお話も面白かったです。フィールドワークもためになりました。

これらの講座の様子は、「とちぎの森づくり」ホームページやフェイスブックに掲載されていますので、ぜひ御覧ください♪



とちぎの元気な森づくり基金に 寄附をいただきました

ありがとう
ございます！



「とちぎの元気な森づくり」の取組に御賛同いただき、平成28年9月に、株式会社カスミ様から寄附をいただきました。いただきました寄附金は、「とちぎの元気な森づくり県民税」と合わせて、荒廃した奥山林や身近な里山林の整備などに、大切に使用させていただきます。

特集④

企業等との協働による 森づくりを推進しています



県では、企業や団体等が社会貢献活動の一環として実施する森林整備活動を推進することにより、森林の持つ「山地災害防止」「水源かん養」「地球温暖化防止」などの公益的機能の向上及び森林・林業に対する県民の理解の促進を図ることを目的に、平成21年度から「企業等の森づくり推進事業」を実施しています。

「企業等の森づくり推進事業」のスキーム

森林の保全・整備活動（間伐・植樹・下刈りなど）に必要な労働力・資金の提供



- 企業等が活動するフィールドの斡旋・仲介
- 企業等・森林所有者双方の目指す森林整備方針の調整
- 森林の保全・整備活動のための技術支援
- 県ホームページ等を活用した活動状況のPR

平成28年12月末日現在、延べ36の企業や団体の皆様に御協力をいただいておりますが、今回は、平成28年に新たに御協力をいただいた企業の皆様を御紹介させていただきます。（敬称略）

株式会社三成ホーム様(三成ホームの森)

真岡市を中心に住宅事業や不動産事業等を行っている、株式会社三成ホーム（本社・真岡市）及び益子町と、森づくりに関する協定を平成28年1月21日付けで締結しました。協定期間は5年間で、益子町内の県有地で、植栽等を行っています。

- 対象森林
益子町益子 0.16ha
- 協定期間
平成28年1月21日～平成33年3月31日



協定締結式の模様



活動の様子

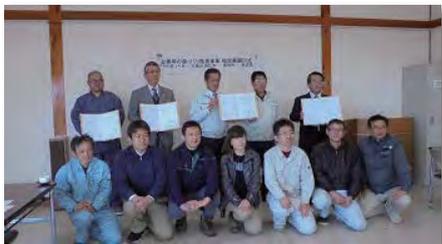


対象森林の様子

FPの家 とちぎ様(FPの森)

株式会社FPコーポレーションの県内認定工務店で構成する「FPの家とちぎ」及び真岡市等と、森づくりに関する協定を平成28年2月12日付けで締結しました。協定期間は3年間で、真岡市内の民有地で、枝打ち作業を行っています。

- 協定期間 平成28年3月1日～平成31年3月31日
- 対象森林 真岡市根本 1.28ha



協定締結式の模様



活動の様子



メルテック株式会社様(メルテック希望の森)

小山市で廃棄物処理事業及び再生骨材の製造を行っているメルテック株式会社及び小山市等と、森づくりに関する協定を平成28年3月18日付けで締結しました。協定期間は5年間で、小山市内の民有地で、下刈り及び間伐等を行っています。

- 協定期間 平成28年3月18日～平成33年3月31日
- 対象森林 小山市荒井 0.36ha



協定締結式の模様



活動の様子



サイクルスポーツマネージメント株式会社様(フリッツェンの森)

プロロードレースチーム「宇都宮プリッツェン」を運営するサイクルスポーツマネージメント株式会社及び矢板市と、森づくりに関する協定を平成28年8月9日付けで締結しました。

協定期間は5年間で、矢板市内の県有林で、下刈り作業を行っています。

- 協定期間 平成28年8月9日～平成33年3月31日
- 対象森林 矢板市長井 0.48ha



協定締結式の模様



活動の様子



【問合せ先】 県地球温暖化対策課 Tel 028-623-3262

※ 事業の詳細については県ホームページにも掲載しています。

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/eco/shinrin/zenpan/1267006004414.html>



元気な森づくり県民会議だより

木づかい推進部会

木を使って森林を元気にする！ 「とちぎ材」のすすめ



とちぎの木材は、全国でも有数の生産量と品質を誇る木材であることを知っていますか？
県土の55%を森林が占め、スギ・ヒノキを中心として利用可能な伐期齢を迎えた豊かな森林資源を有しています。

気候的には積雪量が少なく、気温・降雨の適度な地域であり、風水害なども少ないことから、木材を生産する上で恵まれた生育環境にあり、それらが「とちぎ材」の高い品質の基礎となっています。

国産材において、関東甲信越随一の素材及び製品生産量を誇る木材県で、原木丸太の高い品質と高度な加工技術を反映し、主に建築用材として利用されるなど、製品としても高い評価を得、国産材の全国有数の生産拠点となっています。

－ とちぎの木を活かす女子の会～木輪～の活動

ラジオ番組制作を御紹介！

平成28年10月1日からCRT栃木放送にて「もくりん森日記」の放送がスタートしました！

この番組は、とちぎの木を活かす女子の会～木輪～のメンバーが林業・製材業・建築業といったとちぎの木材に関わる仕事の現場に行き、とちぎの森が育んだ木材の魅力や、私たちの生活との関わりについて取材&レポートしています。

メンバーには、高校生も参加していて、高校生目線でわかりやすい番組内容となっています。

ぜひ一度聴いてみてください。

「もくりん森日記」

CRT栃木放送 毎週土曜日 8:45～ 再放送 日曜日 15:30～

過去の放送は、栃木放送ホームページの「ポッドキャスト」でいつでもお聴きいただけます。

また、取材の様子などは、木輪のFacebookにて随時更新中です。

こちらにもチェックしてみてください！

とちぎの木を活かす女子の会～木輪～
〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20
栃木県環境森林部林業振興課内
TEL：028-623-3277



10月16日は「元気な森づくりの日」!!

ー 県内各地で「元気な森づくりの日」記念イベントを開催しましたー

県民の皆様には森づくりを身近に感じていただき、森づくり活動に様々な形で参加・協力いただけるよう、とちぎの元気な森づくり県民会議と栃木県では、10月16日を「元気な森づくりの日」に制定しています。

この「元気な森づくりの日」を記念して、森づくり推進部会では、エコ・もり地域推進協議会と連携し、事業箇所の見学など森づくりに関するイベントを4地域で開催しました。

▼開催日：10月2日（日）

▼場 所：(株)イケダ

宇都宮市冒険活動センター 他



▼参加者 25名

▼内容
事業箇所見学
製材工場見学

はじめての
製材工場！
とちぎの丸太が
製材品に！



▼開催日：10月8日（土）

▼場 所：日光だいや川公園 他



▼参加者 63名

▼内容
事業箇所見学
木工工作

事業内容や
効果について
理解を深めよう！



▼開催日：10月15日（土）

▼場 所：那珂川町カタクリ山公園

大田原市ふれあいの丘 他



▼参加者 16名

▼内容
事業箇所見学
自然観察会
木工工作

親子で木工工作！
金づち上手に
使えるかな？



▼開催日：10月16日（日）

▼場 所：原木シイタケ生産施設

栃木市かかしの里 他



▼参加者 24名

▼内容
事業箇所見学
原木シイタケ
生産施設見学

みんなで
木の伐採に
チャレンジ！



参加者の皆様からは「手入れされた森とそうでない森の違いがわかった」、「下刈りの大切さがわかった」、「県民税がどのように使われているかわかった」との声をいただきました。

今後も様々な機会を捉え、元気な森づくりに対する関心や理解を深めていただくため、森づくり活動に関するPRを実施していきます。

普及・啓発部会



とちもりくんとともに普及啓発活動中！

普及・啓発部会では、県民協働で森づくりを推進するための普及啓発を行っています。
とちぎの元気な森づくりNEWSを発行しているほか、地域フリーペーパーでの広告やイベントを通じた、県民協働による森づくりの参加を呼びかけています！

森に元気をありがとう!
あなたも森の大切さに気づき、できることから参加しませんか?

10月15日(日) 「元気な森づくりの日」
県民の皆さんに参加ください
身近なお活動を通して、県民協働の森づくりを進めよう!

とちぎの元気な森づくりNEWSを発行しています。是非ご覧ください!
http://mori.ecomori-tochigi.jp とちぎの森づくり 検索

「とちぎの元気な森づくり県民税」は森づくりの取組に役立てられています。
(個人:年額700円、法人:均等課税の7%)

伐採体験 検打体験 木工教室

とちぎの元気な森づくり県民会議 栃木県(事務局:栃木県環境森林政策課) ☎028-623-3294

地域フリーペーパーへPR広告を掲載!!



伝言板 森林・緑で人材をお探しなら…? 「緑づくり人材バンク」を御活用ください!

『緑づくり人材バンク』は、森林、緑づくりを行う「人」の連携を高めるための人材の登録・活用制度です。県内の緑づくりの指導的役割を果たす人材を登録しています。ホームページ「とちぎの森づくり」に“人材情報”メニューに掲載しています。県民の皆さんをはじめ、学校や地域での森林環境学習や体験活動、企業・団体などの森づくり活動の講師、指導者、助っ人として御活用ください。森づくり活動を行いたいという方の相談受付、森づくりグループの紹介もしておりますので、御不明な点はとちぎ環境・みどり推進機構までお問い合わせください。

とちぎの森づくり

メニュー

- とちぎの森づくり情報
- イベント・講座
- 活動報告・お知らせ
- 活動団体情報
- 人材情報
- 活動フィールド

トピックス

- 2016年12月26日 グリーンウェーブNO.195号を発行しました
- 2016年11月29日 グリーンウェーブNO.194号を発行しました(2)
- 2016年11月29日 グリーンウェーブNO.194号を発行しました(1)
- 2016年11月17日 2017 マロニエメイシ 募集について
- 2016年10月25日 グリーンウェーブNO.193号を発行しました

ココに掲載

企業等による 森づくり
とちぎのエコ・もりでは、森づくりグループや企業などと活動フィールドの仲介を行っています。

活動フィールド

親子 体験イベント

人材情報
環境保全活動や森づくり活動の指導や助言等を行う人材のデータベース

とちぎの森づくり 検索

「とちぎの森づくりNEWS」は、「とちぎの元気な森づくり県民税」により発行されています